

京都造形芸術大学 通信教育部

大学院生展 [陶芸分野・染織分野]

【陶芸】飯岡 真弓／高 朝子／嶋田 健児／下田 心一／日高 祐美子／結城 美治／吉井 壮介 【染織】秦 志寿／中島 厚子

【教員】清水 六兵衛／西村 充／高木 光司／久田 多恵

2014年03月11日[火] — 03月16日[日] 11:00～19:00 *金曜日のみ20:00まで・最終日は18:00まで



【広報画像01】
本展DM画像

本展の周知・広報にご協力頂ける際に、広報用画像をご用意しております。本リリース掲載画像からご希望の画像番号および掲載媒体情報を明記の上、
【info@galleryparc.com】迄ご連絡ください。尚、個人の鑑賞および利用を目的とする場合は、画像の貸出しはお断りしておりますのでご了承ください。

- 展覧会名 京都造形芸術大学 通信教育部 大学院生展 [陶芸分野・染織分野]
- 出品作家 [陶芸] 飯岡 真弓／高 朝子／嶋田 健児／下田 心一／日高 祐美子／結城 美治／吉井 壮介 【染織】秦 志寿／中島 厚子
[教員] 清水 六兵衛／西村 充／高木 光司／久田 多恵
- 会期 2014年03月11日(火) — 03月16日(日) 11:00～19:00 ※金曜日は20:00まで・最終日は18:00まで
- 料金 無料
- 主催 京都造形芸術大学 通信教育部 陶芸・染織コース
- 協力 ギャラリー・パルク
- 会場 Gallery PARC [グランマーブル ギャラリー・パルク]
〒604-8082 京都市中京区三条通御幸町弁慶石町48 三条ありもとビル
【Tel&Fax】075-231-0706 【Mail】info@galleryparc.com 【HP】http://www.galleryparc.com
- アクセス 阪急河原町駅・三条京阪駅より徒歩10分、地下鉄東西線京都市役所前駅より徒歩3分。
三条通・御幸町通の交差点北西角 [グランマーブル] 店舗内2階
- 問い合わせ Gallery PARC [グランマーブル ギャラリー・パルク] (正木・永尾)
〒604-8082 京都市中京区三条通御幸町弁慶石町48 三条ありもとビル [ル・グランマーブル カフェ クラッセ] 2F
【Tel&Fax】075-231-0706 【Mail】info@galleryparc.com

京都造形芸術大学 通信教育部

大学院生展 [陶芸分野・染織分野]

〔陶芸〕 飯岡 真弓／高 朝子／嶋田 健児／下田 心一／日高 祐美子／結城 美治／吉井 壮介 〔染織〕 秦 志寿／中島 厚子

〔教員〕 清水 六兵衛／西村 充／高木 光司／久田 多恵

2014年03月11日〔火〕— 03月16日〔日〕 11:00～19:00 * 金曜日のみ20:00まで・最終日は18:00まで

ご案内

ギャラリー・パルクでは、2014年3月11日〔火〕から3月16日〔日〕まで、京都造形芸術大学 通信教育部 大学院生展を開催いたします。

本展は、その通信教育部大学院の陶芸・染織分野について、その成果を検証・発表する機会として毎年開催されているもので、本年は陶芸から7名、染織から2名の出品者に加え、それぞれの分野の担当教員である4名の作家の作品もあわせて展示いたします。

通信教育部大学院在籍となる本展出品者は、京都造形芸術大学の学部卒業生をはじめ、他大学からの進学生や社会人を含めて幅広く、いずれも自身の創作や表現についての研究・制作に意欲的に取り組む「つくり手」達といえます。本展はそんな多様な「つくり手」達にとっての成果発表の場であるとともに、それぞれが今後の方向性を見出すきっかけとして企画されたものです。

京都造形芸術大学通信教育部大学院、陶芸・染織分野では、毎年大学院での成果を検証するため学外において大学院生展を開催してきました。本展の出品者には本大学学部を卒業した人から、他大学で学位を取り、大学院に進学してきた人もいます。いずれも大学での研究・制作をさらに進めたいという意欲にあふれた人たちです。

この展覧会は学生各自が成果を確認するとともに、今後の方向性を見出すきっかけとなるよう企画したもので、大学院の中でも重要な位置づけとなるものです。

清水六兵衛



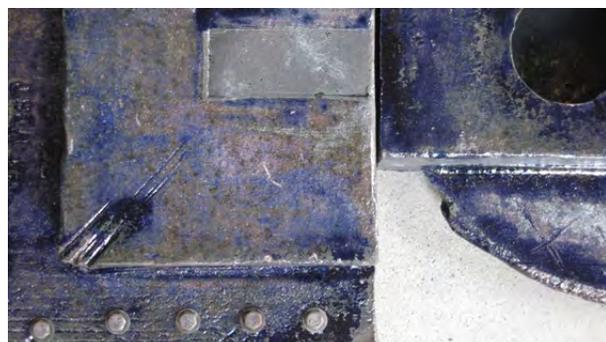
〔陶芸〕 飯岡 真弓



〔陶芸〕 高 朝子



〔陶芸〕 下田 心一



〔陶芸〕 嶋田 健児

京都造形芸術大学 通信教育部

大学院生展 [陶芸分野・染織分野]

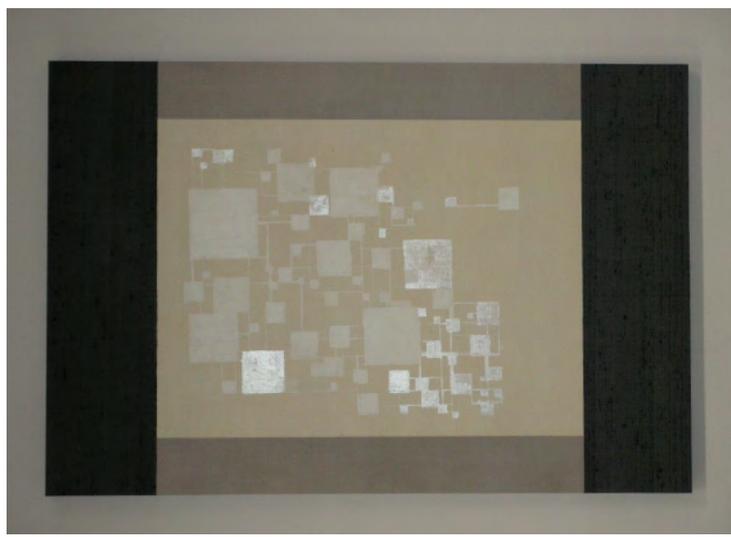
[陶芸] 飯岡 真弓/高 朝子/嶋田 健児/下田 心一/日高 祐美子/結城 美治/吉井 壮介 [染織] 秦 志寿/中島 厚子

[教員] 清水 六兵衛/西村 充/高木 光司/久田 多恵

2014年03月11日[火] — 03月16日[日] 11:00~19:00 *金曜日のみ20:00まで・最終日は18:00まで



[陶芸] 結城 美治



[染織] 中島 厚子



[陶芸] 吉井 壮介



[陶芸] 日高 祐美子



[染織] 秦 志寿

京都造形芸術大学 通信教育部

大学院生展 [陶芸分野・染織分野]

【陶芸】飯岡 真弓／高 朝子／嶋田 健児／下田 心一／日高 祐美子／結城 美治／吉井 壮介 [染織] 秦 志寿／中島 厚子

【教員】清水 六兵衛／西村 充／高木 光司／久田 多恵

2014年03月11日[火] — 03月16日[日] 11:00～19:00 *金曜日のみ20:00まで・最終日は18:00まで

土を板状に延ばし、それを切り取って組み立ててゆく手法で作品を制作しています。焼成による土のへたりと、内側に出来る空間との緊張感が作品に求める部分であり、焼くというプロセスを通し、いかなる表現が可能かを追求しています。

清水六兵衛(京都造形芸術大学 通信教育部 陶芸コース 教授)

素材や技法といったものが自分の思考より少し前にある様に思う。以前は押さえつける様に素材を扱っていたが、今は押さえつけるわけでもなく、かといって寄りかかってしまうわけでもなく、少し距離をおいて素材を見ている。

西村充(京都造形芸術大学 通信教育部 陶芸コース 専任講師)

寒くなると喘息の発作が出て、細かい埃で肺の薄い皮膜が一杯になる気がする。ずっと体の動きを考えてきた。例えば肺に入る空気の量や気管の働きなどは、ものの見方や考え方と連動していると思う。体と世界は相似形だ。

高木光司(京都造形芸術大学 通信教育部 染織コース 教授)

繊維素材を用い、織り・縫い・フィルティングなどの手法で制作・発表。手・足・人影・雑踏の人々などをモチーフとしている。出品作は羊毛繊維で形づくった手と衣服を接合したものである。ふと脱ぎ捨てた衣類に残る人の体の痕跡 “今しがたまでそこにいた” 何ものかの存在を感じさせたい。

久田多恵(京都造形芸術大学 通信教育部 染織コース 准教授)



【陶芸】清水六兵衛

【染織】高木光司



【陶芸】西村充

【染織】久田多恵

